

選 択

原 八 郎 後 援 会
047・445・3466

鎌ヶ谷市ついに

財政破綻危機に

九月議会において激論

議案、特別職及び管理職手当の特例に関する条例及び市行政組織の一部を改正する条例の制定。総務常任委員会で異例の二時間を越える議論がなされ、また決算委員会でも集中審議がされた。財政が危機的状況となり、平成二十年度の予算を組めない状況判明。特別会計への繰出しが増えない前提で五億円ほど歳入不足を予想。各保険特別会計への繰り出し金が毎年億単位の増加を覚悟しなければなりません。高齢化による医療費の増加は避けて通れません。それが歳入不足に加算されます。主な原因は地方交付税の大幅な削減と過去の負の遺産です。

国が掲げた三位一体の改革による税源移譲と地方交付税削減は差し引き四年間で十七億円の想像を超える削減。財政基盤の弱い鎌ヶ谷市を直撃。住民税に偏よった税形態にも要因あり。

今年二月十五日号の市の広報に市長のコラムが掲載された。

市の債務が四百二十三億円あること。財政は大変厳しい状態であるが、夕張市のように直ちに破綻することはない。多くの市民は市長が言うのだからまだ大丈夫だろうと受け流した。

しかし、九月七日の新聞の市長記者会見で改めて財政の危機的状況を発表。市有地も売却。

行財政も根本から見直し必死。市民、議会、行政、一体となり死に物狂いで危機を乗り切らねばなりません。

私が度々お知らせしてきました財政危機が現実のものになった。

詳細は十月二十八日午前十時、まなびいプラザの市政報告会でお知らせできる予定です。

議会会派に新しい流れ

市民クラブで国、県への陳情、県事業の推進を図るため、会派として四項目の推進を陳情

- 一、くぬぎ山交差点改良事業
- 二、鎌ヶ谷大仏交差点改良事業
- 三、国道464号粟野バイパス線延伸事業
- 四、一級河川大柏川第二調整池事業

会派十一人全員で、県に出向き、部長、課長、担当者に直に

停滞していた事業の早期実現を強く要請。国にも陳情。このような行動は議会初めてで、今後も積極的に会派で行動をいたします。

平成二十年度予算編成に

ついでに要望書提出

市民クラブでは財政逼迫した現状から、覚悟を持って行財政改革をしなければ、予算が組めない状況を打破するために、十二項目の改革案を九月二十八日に市長に提出しました。

議会、職員、市民も共に痛みを

享受すべき内容のものです。

そこまで市の財政は追い詰められました。

皆が健康で医療費、介護費を使わないことが、財政を破綻させない大きな力となります。

市民の皆様が強く、暖かい協力を頂かなければ乗り切ることが難しい状態です。

東武鎌ヶ谷駅

西口に道路開通

九月二十九日待望の道路開通。道野辺中央2丁目を中心に開発が進み発展が期待されます。西口駅前通りのハイロードの歩いて楽しい街づくり構想が完成すれば西口も様変わりです。

市政報告会

日時、十月二十八日午前十時より
場所、まなびいプラザ会議室
財政の状況、予算編成の見通し、議会報告、一般質問、会派活動
原八郎後援会 44533466

鎌ヶ谷市道野辺本町一・十一・八

認知症予防講習会 市共催

九月八日(土)十時より 百二十名の参加で実施

認知症を正しく理解し、予防・改善を目的とした講習でした。

川島隆太東北大学教授が推奨する

学習療法を基に、簡単な「読み・書き・計算」を取り入れた生活習慣。

毎日二十分、脳を活性化させ、楽しい日常生活を送るための習慣づけ。

認知症になったら本人はもとより、ご家族の方は大変な苦労です。

ビデオを見ながら今話題の脳トシを体験し、楽しい勉強でした。

生き生きとした高齢社会を過す為の講習会でした。講師 原八郎

次回勉強会は十月十一日十時より

場所 北部公民館二階ホール

テーマ 認知症について

『予防と対策を学ぶ』

内容 認知症を予防・改善の為の「学習療法」を紹介したビデオ

予防する為の日常生活のお話

定員 百名、当日直接会場へ

問合せ 北部公民館 タウン

セミナー 四四六・一〇七六

募集

火曜 木曜、十二月期生

頭すっきり生活するための

習慣づけに参加しませんか。

認知症予防のための

脳トシいきいきサロン』

簡単な読み書き・計算、数字盤等、

サポーターとのコミュニケーションで

脳の前頭葉を活性化させ、日常生活

活に習慣づけする為のサロンです。

毎週、一日会場に来て、楽習をして

いただき、六日分は自宅楽習です。

誰でも簡単にできる、やさしい計算

音読、「コミュニケーションが前頭葉に

血流を良くします。前頭葉を活性化

させることが認知症予防に有効

脳トシいきいきサロン』にご参加下

さい。教材費(各八十枚)月二千元

火曜サロン定員二十名

南初富コミュニティ 午前十時より

木曜サロン定員二十名

中央公民館 午後一時半より

申込み 鎌ヶ谷学習療法普及会小林迄

電話 FAX 共 4433・2517

サポーターも募集 研修あり

他の教室開設予定 原八郎迄

ピンピンポックリ運動

PPP市民運動に参加しませんか。

日常生活の中、自分で気をつけられ、

きることで、たくさんあります。

本人はもとより、家族の為です。

寝たぎりの主な三つの原因

「脳血管障害」 食生活改善運動

「足腰転倒骨折」 毎日軽い運動

「脳の衰えによる認知症」

脳トシいきいきサロン』に参加し

ましよう。ピンピン元気で生活し、

この世を去る時はポックリ逝きたい

ものです。予防医療・予防介護が財

政破綻の回避方法の一つです。

ピオトープ(小さな水辺公園)

中部小の下、旧サイクリングロード

に「めだか郷」と名づけたピオト

ープを作ります。十一月に三回目の草

刈、「ミ拾い」をします。ボランティア

グループ、企業、個人、参加は自由

市民、皆で出来たらいいですね。

めだか、ザリガニトンボ、ホタル

カワセミが飛んで来たら素晴らしい

連絡 原八郎後援会、事務局まで

歩み 原八郎のルーツ 第八回

大学三年の秋、ユースホステルを

利用して北海道一人旅をした。

カニ族と言われた時代。大きなリ

ックを背負つての旅。ユースで情報

を交換し、十八日間周遊した。

大雪山の麓、層雲峡で、溪谷を一

緒に歩かないかと仲間を誘った。

荷物が重い、疲れる、時間がない

等の断りの弁である。八キロのす

ばらしい溪谷。滝が八つあり、柱

状節理に圧倒される景色である。

岩壁が高くバスでは両側を見るこ

とはできず、滝の写真も充分に取

れない。私は一人で歩き絶景を堪

能した。そこで旅人をバスから降

ろす方法は無いかと考えた。

自転車があつたら便利だろうな

と気がついた。大学四年の七月よ

り貸し自転車業を開業。観光用

レンタサイクルの草分けである。

原八郎後援会事務局

鎌ヶ谷市道野辺本町一・十一・八

電話 445・3466

意見交換 論議をしませんか。

またお気軽に相談お寄せください。